

各位

会社名 シード平和株式会社  
代表者名 代表取締役 小池 信三  
(JASDAQ・コード 1739)  
問合せ先 取締役管理技術本部長 谷口 茂雄  
(TEL: 06-4866-5388)

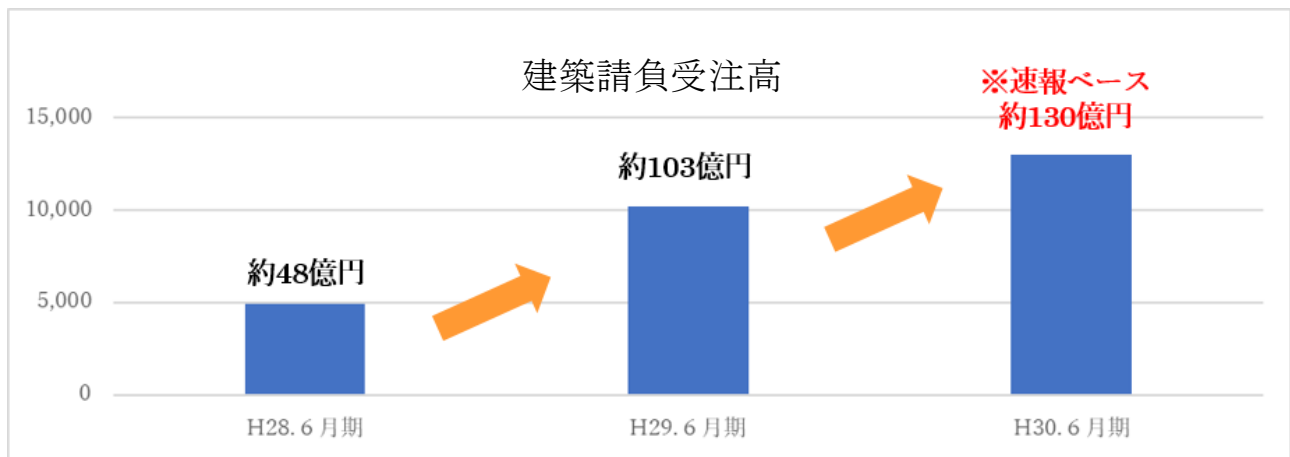
## 「建築請負受注高（速報値）」に関するお知らせ

当社は、平成30年6月29日までの建築請負受注をもちまして、第25期（平成30年6月期）における建築請負受注高（速報値）が130億円を達成いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、平成28年8月24日に発表した3ヶ年計画において「年間建築請負受注高100億円」の達成を掲げ、初年度の平成29年6月期で達成しております。平成29年8月24日に発表した3ヶ年計画では「関西トップクラスの総合建設会社への飛躍」を掲げ、主力事業である建設事業の受注獲得に努めております。

ここ数年、短期的に受注高が急伸している背景として、関西有力マンションデベロッパーからの安定的な受注を獲得できていることがあげられます。過去、事業の中心であった地主様への土地活用営業から、親会社である、株式会社三栄建築設計の連結子会社となつて、マンションデベロッパーへの営業にシフトし、受注案件の大型化を図ってまいりました。また多くのデベロッパーとの関係を強化することで安定的な受注獲得が可能となり、近年ではデベロッパー各社が旺盛なインバウンド需要に応えるべく開発している「ホテル事業」にも対応し、ホテル建設受注も行っております。

これらの理由により、着実に受注高を伸ばし、平成30年6月期の建築請負受注高は、昨年から約26%増の130億円を超えることとなりました。



今後の成長戦略といたしましては、「関西トップクラスの総合建設会社への飛躍」を達成すべく、引き続き好調な建築請負事業の拡大を目指してまいります。上記のとおり、マンション建設だけでなく、ホテルなど、需要的に確にえられる会社へと成長し、受注先の増加などを図ってまいります。

また、建設事業だけでなく、メルディアグループとなり新規参入した「戸建分譲事業」においても、供給エリア及び棟数の拡大を図り、メルディアグループの関西エリアにおける地位向上を目指してまいります。

以上